

アクセスマップ

「くじらしま」は、昭島市内の以下の3園で開催している地域の子育て支援事業です。

<p><b>たまほいくえん</b> 〒196-0033 東京都昭島市東町5-1-40 ☎042-544-1151</p>	<p><b>なかがみほいくえん</b> 〒196-0025 東京都昭島市朝日町5-4-17 ☎042-545-0255</p>	<p><b>イコロ昭和の森</b> 〒196-0002 東京都昭島市拝島町4041-1 ☎042-545-0156</p>
 	 	 

KUJIRASHIMA・CONTENTS

子育て支援コンテンツ

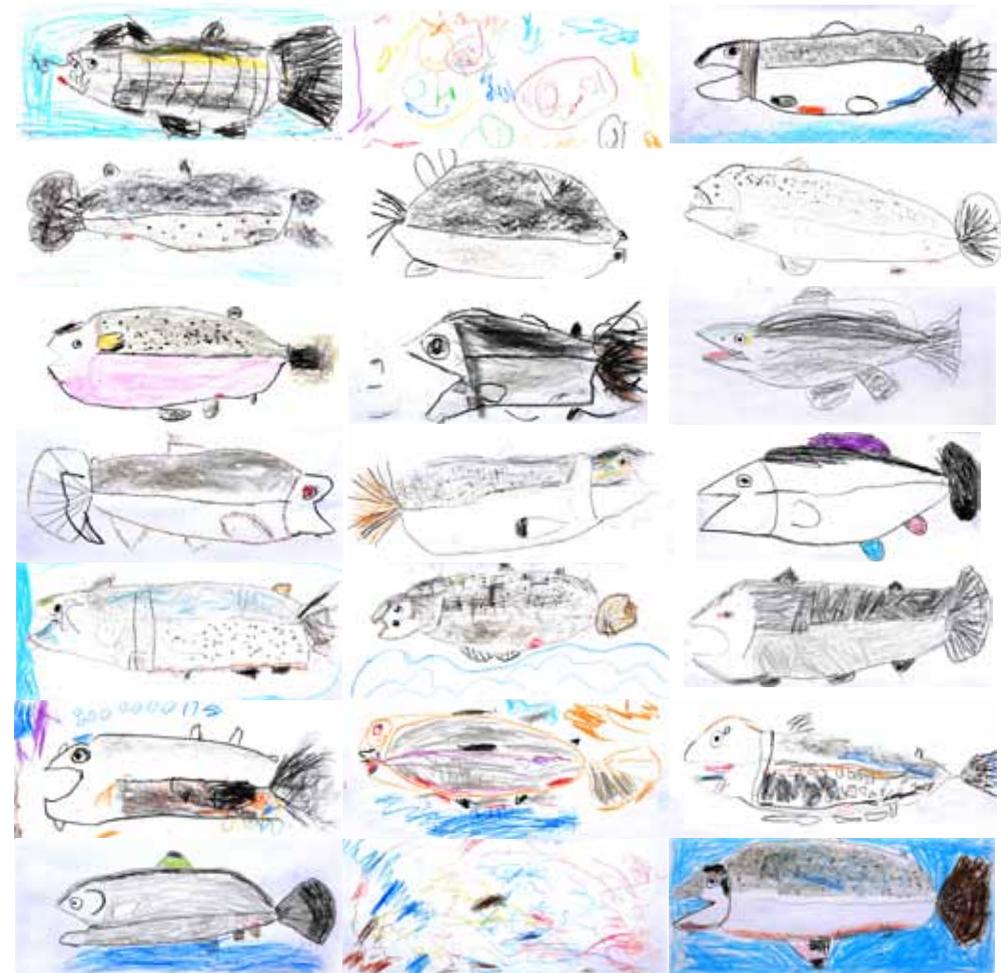
「くじらしま」ではさまざまな子育て支援活動を行っております。地域で子育てをしている方はどなたでもご参加いただけます。(※スケジュールは中面をご覧ください。参加にはメンバー登録が必要なものもございます。メンバー登録はホームページ、または直接園にご連絡ください。)

<p><b>イベントパーク (行事体験)</b> 園の行事に参加、体験いただけます。</p>	<p><b>デイリーパーク (体験保育)</b> 親子で日常の保育生活を体験(お子さまの給食有。無料)</p>	<p><b>子育てワークショップ</b> ミュージックダンス、わらべうた、食育、子育て広場、子育てサークル</p>
<p><b>たまごパーク</b> 妊婦さんや0歳児が対象の遊び場。身体測定も実施。</p>	<p><b>ひよこパーク</b> 在園児以外のお子さまが対象の遊び場です。</p>	<p><b>育児相談 (随時受付)</b> 各園にて受付けています。時間をご相談ください。</p>
<p><b>園内見学 (随時受付)</b> 各園にて受付けています。時間をご相談ください。</p>	<p><b>一時預かり保育 (有料)</b> 地域のお子さまを対象に一時保育を行っています。受入れには所定の手続きが必要となり、また入所の定員等に空きのある場合で園に余裕がある場合に限り。詳細はお問合せください。</p>	

多摩育児会の子育て支援事業「くじらしま」は昭島の子育てを応援しています!

こそだておうえんマガジン

# くじらしまだより



WINTER ESSAY	.....02
こんなことあんなこと 一冬の行事	.....03
てがきコラム「ビヨビヨキャンディー」	.....04
よくある質問「保護者のコミュニティーについて」	05
ASOBI IRO IRO「音楽と遊び」	.....06
きせつのコトコト「節分」	.....07
ほけんのじかん「子どものスキンケア」	.....07

2019 WINTER  
**1-3月**

こんなことあんなこと〈冬の行事〉

多摩育児会で行われている冬の行事をご紹介します。地域の方々との交流や、地域イベントへの参加など、子どもたちは園でたくさん思い出を作ります。  
 (写真は去年の様子です。★マークは、園児以外の方も参加・見学できる行事です。)



WINTER ESSAY

くらしの中の体験から学ぶ

食育・木育・遊育など現代は色々な教育が子どもたちの環境に登場しています。「保育」とは子どもたちのすべての活動に繋がっているものです。教育はカリキュラムとしてプログラムになっていますが、子どもたちへのアプローチは出来る限り自然体で、生活や暮らしの中の体験から学んでほしいと考えています。

例えば、先日、園では“鮭のチャンチャン焼き”を給食で食べましたが、5歳児は食べる前に体長1m近くある大きな鮭の雄雌1匹ずつ観察スケッチに挑戦しました。その後、捌いて「すじこ」などの内臓を取り出し、説明を聞いたり切り身にする作業も見学しました。

このように「食べる」だけではなく「実物を見る、描く、捌く、調理する」という一連の実体験があると子どもたちは理屈がわかり、鮭についてより興味・関心が深まり物事を理解しやすくなります。また、絵画活動の際、私たち保育者は、子どもたちがどうすればスムーズに鮭の絵を描けるのかを事前に考え、画材や描き方の指導にも工夫しています。例えば「絵は紙に引きずられる」と言いますが、今回は子どもたち

が形を取りやすいように、鮭の体に合わせて長方形の紙を用意。鮭の特徴をじっくり観察し、鮭を目の前にした子どもたちの驚きや感動の気持ちを聞きました。

「鮭の体は、どうなっているのかな？横に長いよね。どっちがオス？メス？どんな違いがあるのかな？」と、話しながら口やヒレの違い、鱗の色や形などに触れていきます。

雄雌のどちらを描きたいか決めてから、特徴である口から丁寧に描き始めます。次に、口から尻尾まで長い線を引き、骨を描き、尻尾を描きます。尾と頭を繋いで体が出来上がります。魚の体は横長のため絵画活動には向いていませんでしたが、今回の手法では、どの子もよく形を取って描けていました。

子どもの心は真つすぐです。子どもたちの気持ちに寄り添いながら活動する時間を大切に、感性や表現力は暮らしの中で子どもたちが面白いと思ったことに共感してあげることで、より豊かに伸びていくはずです。

語り手：多摩保育園 小出智子  
聞き手：小林未央



新春のつどい

1月8日(火)イコロ昭和の森

幼児舎の3～5歳児が各コーナーに分かれて、福笑い、独楽回し、羽根つき、毬つき、めんこ、かるた、書初めなど日本の伝統的な遊びを楽しみます。縦割りグループでコーナーを回って、年上のお友だちにコツを教えてもらったり、意外と年下の子が上手なことも…。楽しい1年の始まりの行事です。



発表会★

1月26日(土)多摩保育園  
(会場：KOTORI ホール)

『地球はみんなの宝物』をテーマに幼児組を対象とした発表会では、ミュージカルや合奏・うたなど各学年による発表があります。ミュージカルの演目は代々引き継がれている物で、お兄さん、お姉さんの舞台を見て憧れ配役希望を出す子も多くいます。また、小学生合奏団も出演やお手伝いに参加してくれます。



運動発表会

2月9日(土)イコロ昭和の森

1年間の集大成ともいえる行事で、幼児舎の3～5歳児が日頃の体操指導の成果を発表します。マットでの前転、側転、ブリッジや跳び箱など、それぞれの学年や一人ひとりの「できる」を発表していきます。子どもたちの成長に驚いたり、感心したり…イコロのホールは感動で溢れます。



ひなまつり会

3月1日(金) 中神保育園

3月3日はひなまつり、また桃の節句とも呼ばれています。桃の花には「魔除け」や「長寿」のパワーがあるとされています。保育園では、子どもたちが色々なお雛さまとお内裏さまを制作し完成したものはお部屋に飾られます。地域の方も引き、ひなまつりの由来の話を聞いたり、歌を歌い、ひなまつりの雰囲気を楽しみます。

# ピョピョ キャンディー

かわいい言い間違え



よくある質問お答えします

## Q & A

### 「父母会ってありますか？大変ですか？」

父母会は各園によって異なります。保護者の組織が「有る・無し」もありますが、名称もさまざまで『父母会』『保護者の会』などがあります。

運営内容・時間帯なども異なります。その為、ここでは日々成長していく子どもたちに保護者はどのように関わっていったらよいのかを述べていきます。

#### コミュニケーションの構築

保育園・こども園や学校などのコミュニティは人間関係を構築していく場です。

この時期の子どもたちに『思いやり・協力』などを教えることは、人生の中で人間関係(コミュニケーション力)はとても大切です。人は一人では生きていきません。助け合い、思いやりを身に付け共存していくのです。なので、小さな頃から人間関係を学ぶということは成長の一部なのです。

#### 人間関係は成長とともに変化

母子 ⇒ 家族 ⇒ 地域 ⇒ 社会、成長と共に世界を広げていきます。少しずつ親元から離れ、地域の子ども、社会の人になっていきます。しかし、まだ未熟な子どもたちは、変化していく環境

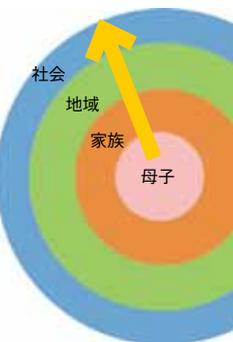
が自分にとって安全で最適な場所にはできません。そんな時、周りにいる大人がサポートをします。

#### 大人がお手本に

環境を整える事、コミュニケーションの手本を見せて教えていくことが周りにいる大人の役割です。

保護者は、我が子の生活・学び・活動の場に対して共通理解を持つ、保護者同士や先生と協力し合って最善の状態になるよう考え、行動していきます。この共同体の様子を見せる事で、子どもたちの成長の助けになっていきます。保護者会やPTAでの役割は、まさにこの共同体なのではないでしょうか。

組織のみに囚われず、子どもの健全な成長のため、いろいろなコミュニティが子育てについて考える機会と捉え、悩みを共有したり、情報交換をしたりするなど、保護者同士や地域の方たちと一人でも多くの方々とコミュニケーションを楽しんでみてください。



### ひよこパーク 子育て広場

園庭解放の日時を増やしました。  
ぜひ遊びにきてください。

- 多摩保育園  
1・2月の毎週 月・木・金 9:30-12:30
- 中神保育園  
1・2月の毎週 火・水・木 10:00-13:00  
(※ただし、1/8、2/6を除く)
- イコロ昭和の森  
1・2月の毎週 月・火・水 11:00-14:00

### イコロ昭和の森プレスクール

IC(インファントコミュニティ)説明会  
2019年4月18日(木) 10:00-11:00

IC(インファントコミュニティ):有料  
イコロ昭和の森のみ

- 対象:2016(平成28)年4月2日~  
2017(平成29)年4月1日生まれのお子さま
- 会場:イコロ昭和の森(要予約)
- 予約問合せ: ☎ 042-545-0156(担当:櫻井)

### 第2回 イコロジーマーケット開催! テーマ:「ものを大切に!地域とのつながり」

イコロジーマーケットとはイコロ昭和の森と「エコロジー」を合わせた造語です。

古着やおもちゃ、ハンドメイド商品の販売があります。ぜひ、遊びにきてくださいね。

[日時] 2019年1月19日(土) 9:00-12:00 [会場] イコロ昭和の森(正面スペース)

※出店者同時募集!(詳細はお問合せください。TEL:042-545-0156 担当:櫻井)

ASOBI IROIRO  
遊び  
VOL.4  
音楽と遊び

音楽の起源は「小鳥のさえずりなどの動物の鳴き声を真似する事から始まった」「歩く時や、石器を作る時のリズムから始まった」「雨乞いをする時など、願いを強く表した時にうまれた」など、諸説ありますが決定的な事はわかりません。現代の『音楽』という楽譜を読み、歌ったり楽器を奏でたりというイメージがあります。が、始まりは『音を楽しむ』活動だったのではないのでしょうか。

音に気付く、聞く、真似をする、共有する事で表現を始め、音楽が作られたのだと考えます。誕生後、人はどのように『表現』を始めるのでしょうか？『表現』は生きていく上でとても大切な事です。表現をする事でコミュニケーションが広がります。『お母さんの声は表現の原点である』と聞いた事があります。赤ちゃんは胎児期に聞いていた母親の声に反応したり真似をしようとしています。赤ちゃんの喃語は大人の話している姿を見て真似をしています。



周囲の大人に話しかけられる経験から発語を始めます。『あ、あ、あ』『ら、ら、ら』など発語しやすい言葉を選んで発信すると、すぐに真似を始めます。

また、『できたね』と拍手をすると、嬉しそうに拍手を真似します。相手に気持ちが伝わると感情のコントロールが上手になります。さらに会話が成立するようになると日常化し自己主張ができるようになります。発信した事が認められると自信につながり表現活動を楽しめるようになります。

乳幼児期の『表現活動』は楽譜をなぞって演奏するのではなく、リズム打ちをしたり、強弱を楽しむなど、音楽の起源に限りなく近いものなのです。

一人ひとりが音に興味を持ち楽しみ、音が合ったり曲ができる。それを聞く人がいる。反応がある。拍手をもらう。嬉しい。また演奏する。仲間と協力する喜びを感じる。など決して特別なものではないのです。歌を歌う。絵を描く。発言する。踊る。など発信する力を身につけるためには受信、発信を繰り返す事で身につきます。表現活動を通して人と人が分かり合える。そんな原点に位置しているのが乳幼児期の『表現』なのです。



きせつのコトコト

“節分”

冬から春への季節の変わり目が立春ですが、その前日のことを季節の節を分けるという意味で「節分」と呼んでいます。季節の変わり目には邪気(鬼)が生じると考えられていて、その鬼を追い払う儀式として始まりました。

豆をまき、健康に過ごせるよう歳の数だけ食べます。また、鬼が苦手とされているイワシの頭を柎につけ門口に置き、柎のトゲとイワシの臭いで鬼の侵入を防ぎます。



恵方巻は「福を巻き込む」太巻きをその年の縁起の良い方角を向いて丸かぶりします。2019年の恵方は「東北東」です。

保育園でも豆まきをした後、行事食として「豆ごはん」を食べ、調理保育では「恵方巻」をつくり一年病気をせず、無事に過ごせるようお願いを込めます。



+ ほけんのじかん +

「子どものスキンケア」

【子どもの皮膚の特徴】

子どもの皮膚はバリア機能が弱く、スキントラブルをおこしやすいという特徴があります。

- ①皮膚の厚さは、大人の約半分。
- ②皮脂量は、大人の約1/3。
- ③保湿成分(アミノ酸、セラミドなど)が少なく乾燥しやすい。
- ④代謝が高く、汗をかきやすいため、皮膚のpH(ペーハー)がアルカリ性になりやすい。

【スキンケアの基本】

毎日スキンケアをすることで、皮膚のバリア機能を保ち、スキントラブルを予防しましょう。

- ①皮膚の清潔を保つこと(洗浄)…汗や汚れがたまりやすい首、肘、膝の裏まできれいにしましょう。1日1回はお風呂に入れてあげましょう。

②乾燥を防ぐこと(保湿)…入浴後は角層への浸透が良く、より効果的なので、ハンドマッサージをしながらベビーオイル、ワセリン、オリーブ油、ベビーローションなどを塗りましょう。

③紫外線から皮膚を守ること(紫外線防御)…4月～9月の間は紫外線が多いので、日中の長時間外出は控えましょう。衣類や帽子での予防に加えて、1歳以上で歩行可能な子には、子ども用のサンスクリーン剤(SPF30程度のもので十分)の使用もお勧めです。

※おしりをきれいにした後、ベビーオイルを塗ると、肌を守るバールをつくり、うんちが取れやすく、おむつかぶれが防げます。  
※食べ物が刺激になることもあるので、食べる前に口のまわりにベビーオイルか、ワセリンを薄く塗ってお肌を守りましょう。